

北央信用組合

令和5年度 半期経営情報

令和5年度上半期（令和5年4月1日～令和5年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

令和5年11月
理事長 渡辺 欣也

業績ハイライト

預金・貸出金の状況

(単位：百万円)

区分	令和4年9月末	令和5年9月末
預金積金残高	223,679	221,123
貸出金残高	149,599	152,217

(注) 預金積金残高には譲渡性預金を含んでおります。

自己資本比率

区分	令和4年9月末	令和5年9月末
単体自己資本比率	8.26%	8.24%

損益の状況

(単位：百万円)

区分	令和4年9月末	令和5年9月末
業務純益	439	476
実質業務純益	439	476
コア業務純益	439	476
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	439	476
経常利益	489	628
当期純利益	332	460

トピックス

令和5年6月

「しんくみアプリ with CRECO」の取扱いを開始いたしました。

令和5年6月

「定期預金 特別金利キャンペーン」を実施いたしました。（10月末まで）

令和5年8月

全店交通安全運動を実施いたしました。（9月末まで）

令和5年8月

「しんくみピーターバンクカード寄付金」を公益財団法人北海道肢体不自由児者福祉連合協会に寄贈いたしました。

令和5年9月

顧客事業者支援を目的に、経営支援サービスを手掛ける株式会社エフアンドエムとの業務提携契約を締結いたしました。

協金法開示債権（リスク管理債権）及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：百万円)

区分	令和4年9月末	令和5年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	439	338
危険債権額	4,415	6,232
要管理債権	190	12
三月以上延滞債権額	-	-
貸出条件緩和債権額	190	12
小計 (A)	5,045	6,583
保全額 (B)	4,695	6,254
担保・保証額 (C)	3,982	5,620
個別貸倒引当金 (D)	704	633
一般貸倒引当金 (E)	8	0
保全率 (B)/(A)	93.05%	95.01%
引当率 ((D)+(E))/((A)-(C))	67.03%	65.90%
正常債権 (F)	144,699	145,809
総与信残高 (A)+(F)	149,745	152,392

(注) 令和5年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。

- 債務者区分については原則として令和5年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事象による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権（2に掲げるものを除く。）です。
- 「要管理債権」とは、「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。
- 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金（2及び3に掲げるものを除く。）です。
- 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金（2、3及び5に掲げるものを除く。）です。
- 「担保・保証額」(C)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 「個別貸倒引当金」(D)は、貸借対照表上の個別貸倒引当金のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に対して個別に引計上した額の合計額です。
- 「一般貸倒引当金」(E)には、貸借対照表上の一般貸倒引当金のうち、「要管理債権」に対して引当した額を記載しております。
- 「正常債権」(F)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権（2、3及び4に掲げるものを除く。）です。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の貸出金、「その他資産」中の仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるものです。

貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円)

区分	令和4年9月末		令和5年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	3,263	2.1%	2,893	1.9%
農業、林業	503	0.3%	447	0.2%
漁業	28	0.0%	38	0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	248	0.1%	232	0.1%
建設業	17,708	11.8%	16,980	11.1%
電気・ガス・熱供給・水道業	837	0.5%	780	0.5%
情報通信業	348	0.2%	340	0.2%
運輸業、郵便業	3,272	2.1%	2,997	1.9%
卸売業、小売業	13,913	9.3%	12,042	7.9%
金融業、保険業	1,031	0.6%	1,339	0.8%
不動産業	65,533	43.8%	72,636	47.7%
（うち不動産賃貸業）	50,803	33.9%	54,947	36.0%
物品賃貸業	128	0.0%	202	0.1%
学術研究、専門・技術サービス業	1,246	0.8%	1,220	0.8%
宿泊業	687	0.4%	335	0.2%
飲食業	3,100	2.0%	2,820	1.8%
生活関連サービス業、娯楽業	3,541	2.3%	3,329	2.1%
教育、学習支援業	189	0.1%	183	0.1%
医療、福祉	1,215	0.8%	879	0.5%
その他のサービス	4,681	3.1%	4,374	2.8%
その他の産業	1,683	1.1%	2,099	1.3%
小計	123,164	82.3%	126,174	82.8%
国・地方公共団体等	5,797	3.8%	4,635	3.0%
個人（住宅・消費・納税資金等）	20,637	13.7%	21,407	14.0%
合計	149,599	100.0%	152,217	100.0%

貸借対照表

科目 (資産の部)	(単位：百万円)		科目 (負債の部)	(単位：百万円)	
	令和4年9月末	令和5年9月末		令和4年9月末	令和5年9月末
現金	2,439	2,790	預金積金	221,079	217,123
預け金	62,426	56,860	譲渡性預金	2,600	4,000
有価証券	27,302	21,973	借入金	13,530	8,000
貸出金	149,599	152,217	その他負債	531	568
その他資産	1,137	1,431	退職給付引当金	437	436
有形固定資産	4,915	4,792	役員退職慰労引当金	46	56
無形固定資産	22	30	睡眠預金払戻損失引当金	5	4
繰延税金資産	157	195	偶発損失引当金	44	65
債務保証見返	145	171	再評価に係る繰延税金負債	156	156
貸倒引当金	△ 910	△ 791	債務保証	145	171
(うち個別貸倒引当金)	△ 704	△ 633	負債の部合計	238,576	230,583
			(純資産の部)		
			出資金	2,056	2,103
			利益剰余金	6,055	6,503
			組合員勘定合計	8,112	8,606
			その他有価証券評価差額金	136	71
			土地再評価差額金	410	410
			評価・換算差額等合計	547	481
			純資産の部合計	8,659	9,088
資産の部合計	247,236	239,672	負債及び純資産の部合計	247,236	239,672

損益計算書

科目	(単位：百万円)		科目	(単位：百万円)	
	令和4年9月末	令和5年9月末		令和4年9月末	令和5年9月末
経常収益	1,706	1,821	経常費用	1,216	1,192
資金運用収益	1,518	1,547	資金調達費用	17	18
貸出金利息	1,292	1,348	役務取引等費用	85	71
預け金利息	55	46	その他業務費用	0	0
有価証券利息配当金	129	110	経費	1,102	1,100
その他の受入利息	42	42	その他経常費用	10	1
役務取引等収益	124	116	経常利益	489	628
その他業務収益	2	2	特別利益	0	35
その他経常収益	60	153	特別損失	1	4
			税引前当期純利益	488	658
			法人税、住民税及び事業税	155	198
			当期純利益	332	460

(注) 各計表の記載金額については、単位未満を切り捨てて表示しております。

有価証券の時価情報

(単位：百万円)

区分 (満期保有目的の債券)	令和4年9月末			令和5年9月末		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
国債	8,637	8,846	208	6,236	6,285	49
地方債	7,700	7,770	69	5,399	5,430	30
社債	4,306	4,303	△ 3	3,805	3,797	△ 7
合計	20,645	20,919	274	15,441	15,513	71

(単位：百万円)

区分 (その他有価証券)	令和4年9月末			令和5年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
株式	837	658	179	852	660	192
債券	3,372	3,494	△ 122	3,221	3,488	△ 266
国債	2,569	2,694	△ 125	2,721	2,988	△ 266
地方債	503	499	3	400	399	0
社債	299	300	0	99	100	0
その他	2,392	2,260	131	2,406	2,234	172
合計	6,602	6,413	188	6,480	6,382	98

- (注) 1. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
2. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

区分	令和4年9月末	令和5年9月末	令和4年9月末	令和5年9月末
	△EVE		△NII	
上方パラレルシフト	1,612	998	0	0
下方パラレルシフト	0	0	343	449
スティープ化	1,664	1,414		
フラット化				
最大値	1,664	1,414	343	449

(注) △EVEとは、銀行勘定の金利リスク (IRRBB) のうち、金利ショックに対する経済的価値の減少額として計測されるもの、△NIIとは金利ショックに対する算出基準日から12ヶ月を経過する日までの間の金利収益の減少額として計測されるものをいいます。

地域貢献活動のご紹介

《 預金・融資を通じた“ほくしん”の地域貢献活動 》

当組合の預金に対する基本姿勢は、大口預金による業容の拡大を図ることなく、日頃からの地道な活動により地元地域のお客様から大切な預金をお預りし、その信頼に応えることにあります。地元でお預りした資金は地元幅広い業種の方々や多くの勤労者の方々にご利用頂くことで、地域の振興と発展に寄与するよう努めております。

《 新型コロナウイルス緊急対応資金 》

地域金融機関として、新型コロナウイルスに関連した感染症の影響を受けられた事業者へのサポートに全力を挙げて取り組んでおります。

《 文化的・社会的貢献活動 》

地域の皆様に少しでもお役に立ちたいと考え、ボランティア活動、社会的貢献活動を積極的に推進しております。

《 献血運動 》

令和5年9月、役職員・お客様による「しんくみの日」献血運動を実施いたしました。(参加：42名)



〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目7番地の1
TEL : 011-261-9151 FAX : 011-261-9150
<https://www.hokuoh.shinkumi.jp/>